

インターンシップ 最終報告

チームJ

横山元也 今泉知輝 芳賀宥

佐藤諒多 渡邊和菜

目次

- テーマ
- 現状
- 解決策
- 解決策による効果
- 最終的な目標
- 参考文献

テーマ

「消防音楽隊の活用について」

現状

酒田市の火災報知機の普及率 80%

令和2年度 火災概要[1]

- ・ 火件数 20件
 - 建物 1件(うち住宅火災は4件)
 - 車両火災 2件
 - その他 7件

- ・ 損害額 2,484万9千円
 - 火災一件あたり124万2千円

消防音楽隊の活動

- ・ 定期演奏会
- ・ 訪問演奏会

提案する解決策

- 演奏会の参加者に防災に関するクイズを出題する
- ステッカー作成

解決策①

○演奏会の参加者に防災に関するクイズを出題する

- ・演奏の合間の時間を使う。
- ・クイズは、参加者が答えやすいよう選択式にするなど工夫する。
- ・参加者自身が考える時間を設ける。

具体例

Q1住宅用火災報知器の交換時期は？

1)1年 2)5年 3)10年

Q2 酒田地区広域行政組合管内での令和2年度の火災状況として最も多い火災の種類は？

1)建物火災 2)車両火災 3)林野火災

Q3次のうち火災が発生する危険性があるものは？

- 1)ゴミ出しを忘れないように指定日時より前に出す
- 2)寒いのでストーブをつけたまま寝る
- 3)なかなか乾かないのでこたつの中で衣類を乾かす
- 4)電気器具類のコードを引っ張ってコンセントから抜く

タイムテーブルの例

定期演奏会

時間	内容
13:00	開演、挨拶
13:35 (40 分間)	第一部 3~4 曲演奏 音楽隊の紹介、火災の発生状況のお知らせ
14:15	休憩
14:30 (40 分間)	第二部 4~5 曲演奏 予防広報の映像上映と啓発、防火・防災クイズ、ステッカー作成の呼びかけと説明
15:20	閉演、挨拶

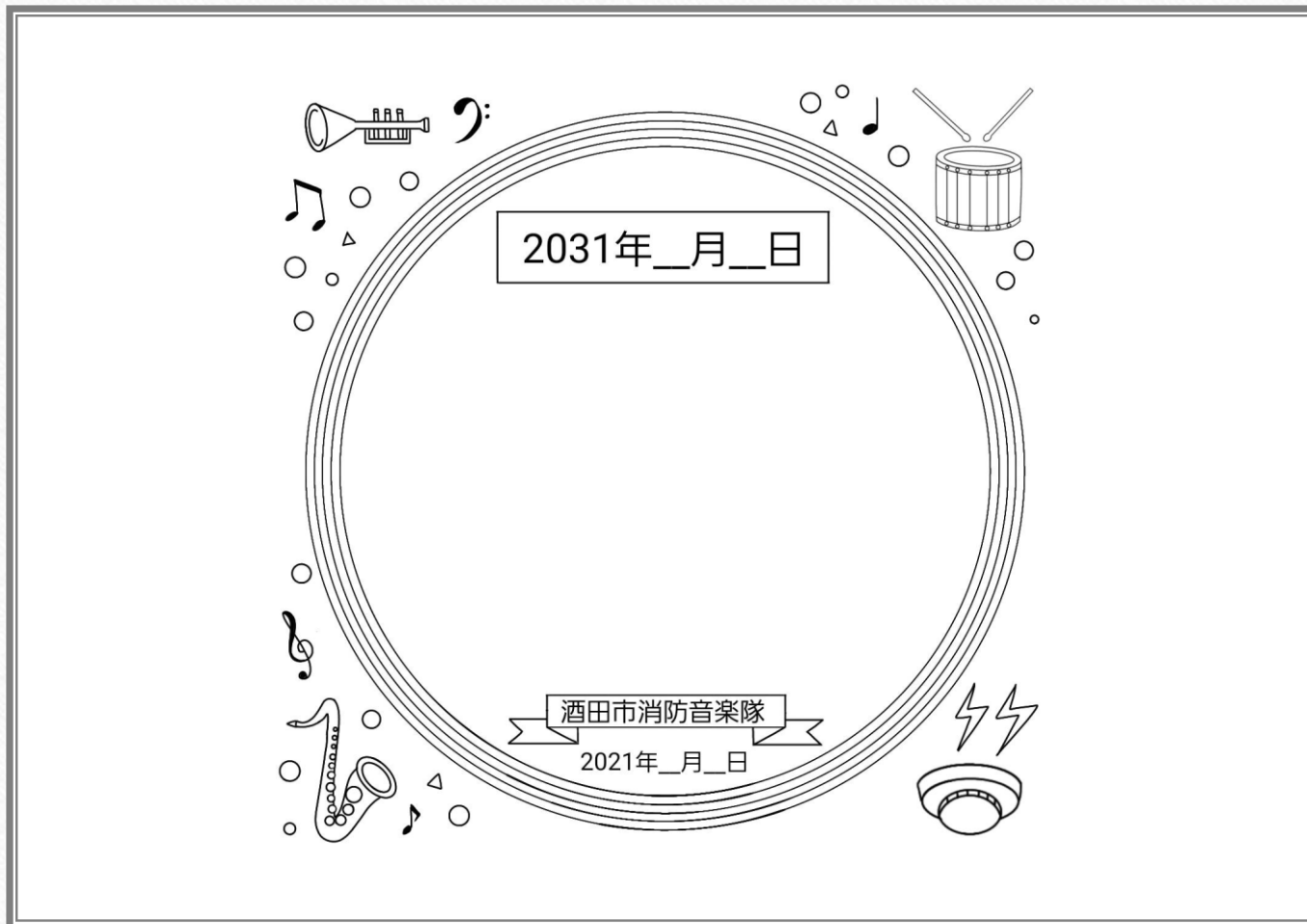
演奏会(保育園、幼稚園など)

時間	内容
10:30	開演、挨拶
10:35	演奏
10:40	火災予防の話(火遊びの危険性、避難時の約束など)
10:45	演奏
10:50	楽器紹介 各パートごとの簡単な演奏、楽器クイズ
11:00	演奏
11:05	演奏
11:10	防火・防災クイズ
11:20	演奏
11:25 (25 分間)	ステッカー作成(可能であれば隊員と園児が交流し作成)
11:50	閉演、挨拶

解決策②

○ステッカー作成

- 酒田市の消防音楽隊オリジナルの台紙を用意する。
- 保育園や溶離園での演奏会 ⇒ 直接配布
定期演奏会 ⇒ 専用のブースを設置
- 火災報知機などの交換時期などもかけるように工夫。



ステッカーの例

解決策による効果

- 参加者が自ら考える時間をつくることで、より防災に関する知識が身につく。
- より正確な知識を広く知ってもらうことが可能。
- 火災報知機の交換時期の把握がしやすくなる。

最終的な目標

- 酒田市の火災報知機の普及率100%
- 市民の防災意識・知識の向上
- 安全安心の町

参考文献

[1]令和2年度火災統計 酒田市

<https://www.city.sakata.lg.jp/bousai/syobokyukyu/syobohonbugaiyo/shobo07-nenpou.files/R2kasaitoukei.pdf>

ご清聴ありがとうございました。